



上手に門松が作れたよ

～ 瀨崎小学校児童による「門松づくり」～

毎号とじて保存しましょう



安心安全の町づくりの

進展を目指して

土庄町長 岡田 好平

新年あけましておめでとうございます。町民の皆さまには、健やかな新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年を振り返りますと、三月十一日に起きた東北地方太平洋沖地震と、その後の震災の衝撃は非常に大きく、防災にたずさわる者として、尊い犠牲を払いながら得た貴重な教訓を、今後に向けて生かすべきと強く心に刻むところであります。一方、わが町での一年を振り返りますと、地域や県域を越えた多くの交流があった年となりました。

まず、地震の被災地での復興の応援として、六月から七月にかけて、宮城県仙台市へ町職員を派遣いたしました。八月には、瀬戸内国際こども映画祭2011を、高松市、小



土庄町議会議長 上川 正衛

活力ある安心して暮らせる

新しい町づくりを

新年あけましておめでとうございます。町民の皆さまには、それぞれ夢と期待を抱き新しい年をお迎えることとお喜び申し上げます。

昨年は、町議会議員選挙が行われ、皆さまから選ばれた十四人の議員のもと新たな議会がスタートし、議長に就任して初めての新春を迎えることになりました。議員各位とともに本町が抱えている多くの課題に誠心誠意、積極的に取り組んでまいりました。その間、皆さまから寄せられました温かいご指導やご厚情に対し厚く御礼申し上げます。

三月十一日に発生した東北地方太平洋沖地震は、我が国にと

豆島町、直島町と連携することで、島内外の観客を呼び、九日間にわたって開催することができました。

さらに、大坂城残石がとりもつ縁で、夏には青森県野辺地町での記念碑建立の除幕に、秋には大阪市中央区におきまして、土庄高校の生徒を含むメンバーによる石節のお披露目に参加させていただきました。

いずれも人と人のあらたな結びつきの息吹を感じさせ、わが町にとって未来に向けた大きな収穫であったと思います。今年の干支「辰」は、古書において、春に芽吹いた草木が根をしっかりと張り、更に伸びていこうとする姿を表すとされています。

私としましても、皆さまのご意見、ご協力を賜りながら、安心安全の町づくりを進展させるべく、常に前へと進む気概を持ち、行政運営に邁進してまいりたいと考えております。

新しい年が皆さまにとりまして、明るく希望に満ちあふれた一年となりますよう心から祈念し、年頭のごあいさつとさせていただきます。

つて未曾有の大災害をもたらし、社会全体に大きな影響を及ぼしました。我が町においても、三度の台風接近による被害が発生し、安全対策を痛感した一年でありました。

また、「国と地方の協議の場」が法制化され地方分権が進む中、行政を取り巻く環境も一層厳しさを増しております。

このような現状の中で、活力ある安心して暮らせる新しい町づくりを拓いていくためには、私たち議員の意識改革が必要不可欠であります。町行政全体の把握に努力し、安全な新小学校建設、公共施設の耐震化、水道浄水場の更新、少子高齢化、病院の再編などへの対応について、行政と議会が一丸となり、難問について討議し、解決策を模索していく所存です。

どうか、町民の皆さまにおかれましては、健康にも十分に留意され、今年も皆さまにとって最良の年でありますよう心からご祈念申し上げます、町議会を代表してのごあいさつとさせていただきます。

本年もよろしく

お願いいたします



執行部

町長 岡田 好平

副町長 千葉 三郎

教育長 藤本 義則

議会

議員 福本 耕太

議員 濱中 幸三

議員 山田 建之

議員 山崎 勝義

議員 佐々木 邦久

議員 川本 貴也

議員 泊 満夫

議員 山本 良熙

議員 三枝 邦彦

議員 井上 正清

議員 川口 幸路

議員 太田 和博

議員 藤本 誠助

議員 上川 正衛

(議会議席順)

ドリームチームがやってくる！

「宝くじスポーツフェア
はつらつママさんバレーボール in 小豆島」
のご案内

ドリームチーム VS 小豆島選抜チーム

と き / 2月26日(日) 12時20分～
(入場無料。入場整理券をお持ちください。)

ところ / フレトピアホール

内 容 / オープニングアクト
アトラクション
フレンドリーマッチ (3試合)
ドリーム抽選会

ドリームチームメンバー (予定)
河西昌枝・大古誠司・植田辰哉
吉原知子・佐伯美香・大山加奈
ほか6名



植田 辰哉

※入場整理券は1月18日(水)から
フレトピアホール、各地区公民館
で配布します。

【問い合わせ先】

町教育委員会事務局
生涯学習課
☎62-7013



大山 加奈

土庄町東港に
防災ヘリポートが完成しました

土庄町東港町有地 (マルナカ新土庄店倉庫横) に、香川県防災ヘリコプターなどの臨時離着場として、12月1日、ヘリポートが完成しました。

救急患者搬送、災害時、山林火災時の消火活動などに活用されます。



場 所 土庄町字半ノ池甲1360-21
2,686.40㎡

整備内容 アスファルト舗装 1,591㎡
防護柵 138m

【問い合わせ先】

町役場総務課 ☎62-7000



岡田好平

「病院の再編に挑む」

東日本大震災を教訓として、安心・安全の確保が町行政の最重要施策であります。災害は必ずやってきます。それに備えての安全対策は防災訓練や安全な基盤整備です。その中の一つが即対応できる医療体制の充実と、救急対応の病院です。その拠点がなければ命に関わってきます。

耐震建造物、医師、看護師、医療従事者の永続的な確保、医療と看護体制の強化が急がれます。

こうした中、小豆の二つの公立病院の現状は、医師、看護師不足が慢性的で、程度の差はありますが、経営状態も厳しくなっております。その上、少子高齢化、人口減の中で、十年先を考えると、二つの病院の維持は厳しくなってきました。

県と医師会は、小豆地区の地域医療を検討して病院の再編は避けて通れないのではないかと方向性を示しました。国は補正予算で地域医療再生のため臨時特例交付金を設置し、これを基

化を各県に打診しました。県医師会などで作る検討委員会は、離島である小豆地区にこの基金を活用しようとして五月に小豆二町に意見を求め、両町長は県がこのことを盛り込み作成した計画の提出に同意いたしました。

内容は新しい病院を病床数を減らし建設すること、二十五年度中に着工することでした。その後、小豆医療圏に二十五億円の基金が決定しました。

現在、自治会や社会福祉協議会など各種団体に説明し、意見をお願いしているところです。

アドバイザーに委託して、病院の組織・経営主体について検討をお願いしようと考えております。

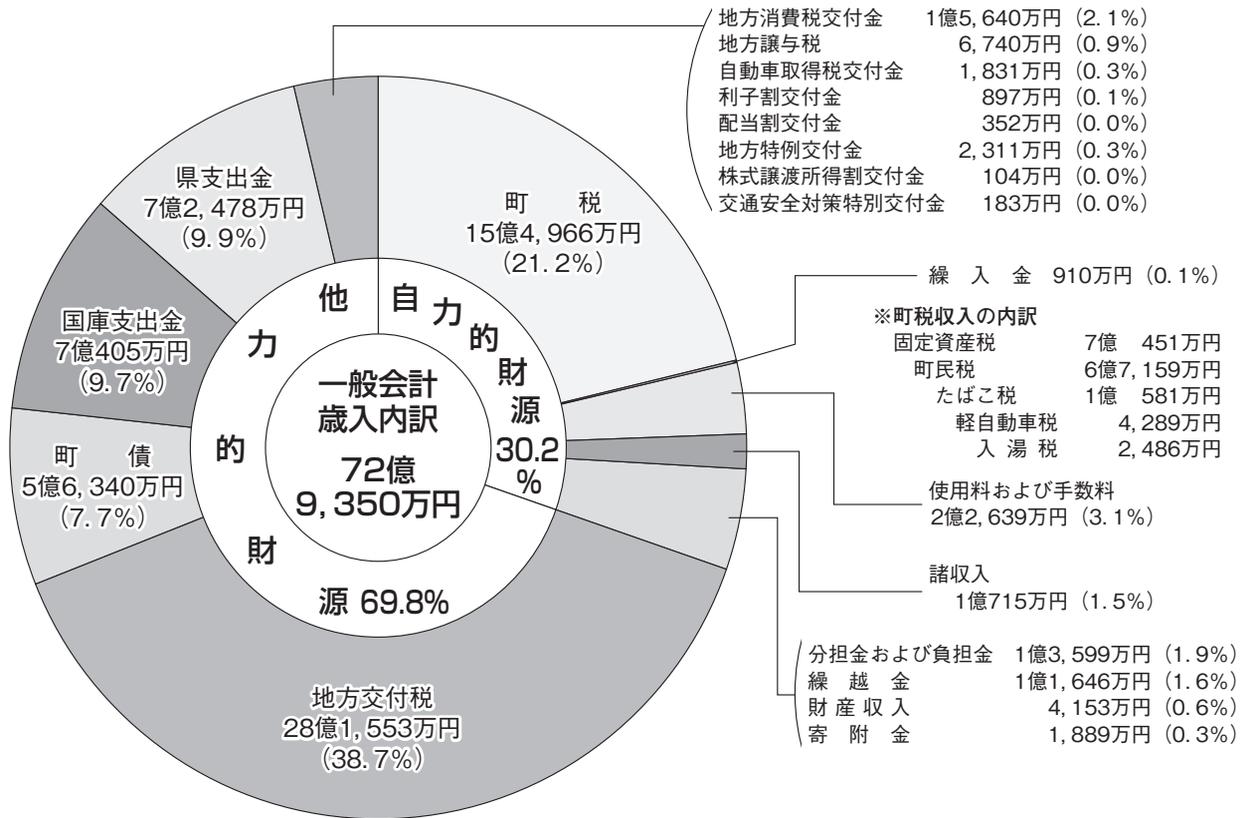
本年は、大きな課題に挑戦する年です。

金として地域医療の機能強



土庄町の 家計簿

平成22年度一般会計および特別会計の決算が12月議会定例会において、認定されました。皆さまに納めていただいた大切な税金がどのように使われたのか、その概要をお知らせします。



平成22年度一般会計決算の歳入総額は、対前年度比0.4%増の72億9,350万円、歳出総額は、0.7%減の68億1,529万円となり、歳入歳出差引額(形式収支)は4億7,821万円の黒字となりました。

用語解説

- 自力的財源 …………… 町が自主的に収入できる財源
- 他力的財源 …………… 国・県から交付されたり、割り当てられたりした財源
- 繰入金 …………… 他の会計や基金から繰り入れられたお金
- 繰越金 …………… 前年度から今年度に持ち越したお金
- 国・県支出金 …………… 国や県が認めた特定の事業に対し、交付されたお金
- 町債 …………… 町が、ある事業をするための財源を調達する目的で借り入れたお金
- 地方交付税 …………… 国が徴収した税金のうち、地方公共団体間の財源の均衡化と標準的行政水準を維持するための財源を保障する目的で、財源不足の団体だけに交付されるお金
- 地方譲与税 …………… 国税として徴収し、地方公共団体に一律に配分されるお金
- 分担金および負担金 …… 事業に必要な経費を、その受益者から徴収したお金 (保育料など)
- 使用料および手数料 …… 使用料は公の施設を使用した場合に徴収したお金
手数料は、提供したサービスの費用 (住民票の交付手数料など)

平成22年度

決算報告

各会計決算額

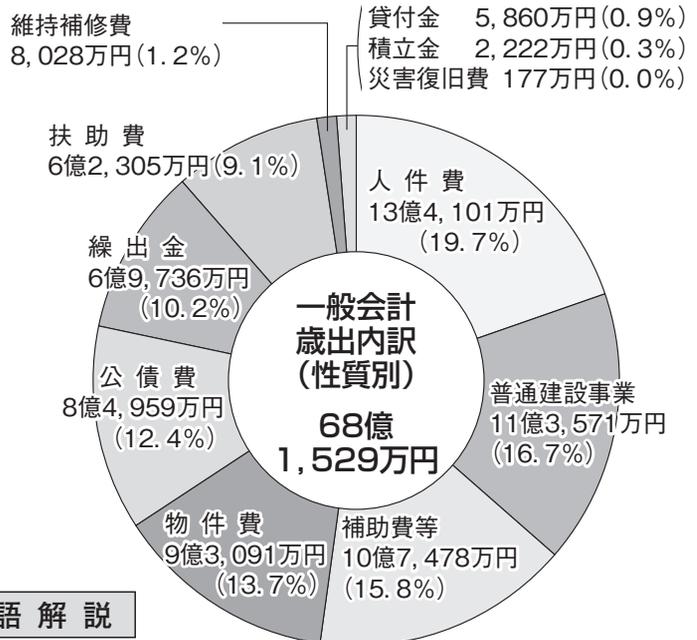
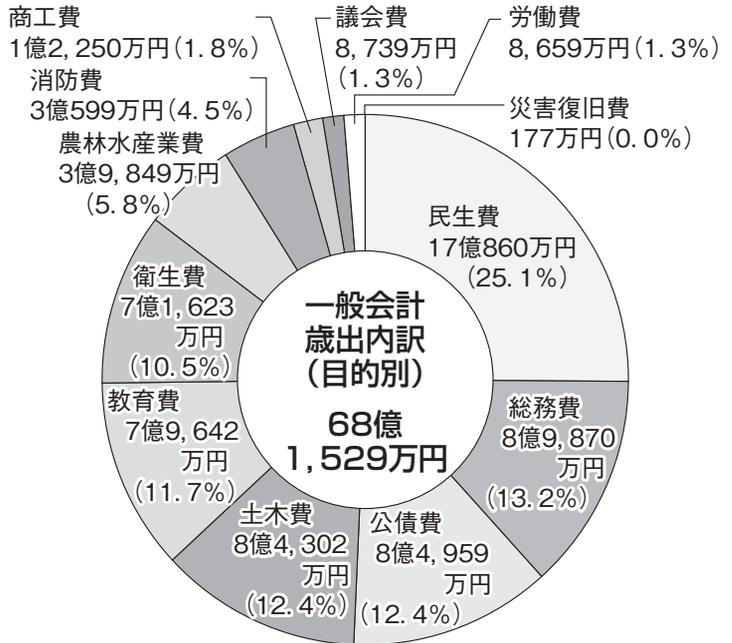
(単位：千円)

会計名	歳入	歳出	
一般会計	7,293,500	6,815,287	
特別会計	簡易水道事業	25,990	24,345
	国民健康保険事業	1,986,563	1,855,683
	老人保健事業	1,407	1,407
	港湾整備事業	120,103	235,697
	宅地造成事業	15,751	94,789
	大鐸財産区	10,445	8,630
	農業集落排水事業	22,446	22,446
	介護保険事業	1,396,854	1,378,941
	福祉サービス事業	104,916	104,916
	後期高齢者医療事業	228,286	228,286
	大部財産区	10,911	10,048
小計	3,923,672	3,965,188	
企業会計	水道事業	454,718	378,780
	病院事業	1,844,494	1,895,700
	小計	2,299,212	2,274,480
合計	13,516,384	13,054,955	

町民1人に使われたお金

(人口 平成23年3月31日現在 15,775人)

民生費 108,311円	総務費 56,970円	公債費 53,856円
土木費 53,440円	教育費 50,486円	衛生費 45,403円
農林水産業費 25,261円	消防費 19,397円	商工費 7,765円
議会費 5,540円	労働費 5,489円	災害復旧費 112円
総支出額 (1人当たり)  432,030円		



用語解説

- 民生費 … 障害者福祉、高齢者福祉、児童福祉などの事業に要するお金
- 総務費 … 人事、企画、財政、徴税、戸籍、統計など、他部門に分類されない事業に要するお金
- 教育費 … 学校教育、生涯学習、スポーツ振興などの事業に要するお金
- 公債費 … 町債(町の借金)を返済する元利償還金(元金と利子)
- 衛生費 … 成人保健、母子保健、廃棄物処理、公害対策などの事業に要するお金
- 土木費 … 道路、港湾、河川などの事業に要するお金
- 農林水産業費 … 農林水産業の振興などの事業に要するお金
- 消防費 … 火災、救急、風水害、地震などの事業に要するお金
- 議会費 … 議会の活動に要するお金
- 商工費 … 商工業振興、観光振興などの事業に要するお金
- 労働費 … 労働者福祉の事業に要するお金



土庄町総合計画の策定におけた アンケート調査の結果をお知らせします

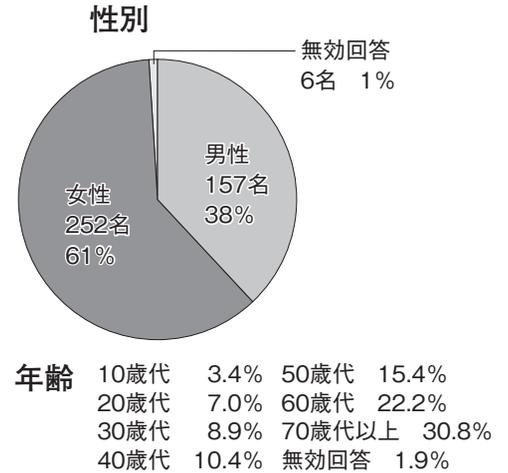
土庄町では、まちづくりの基本的な指針となる「次期（第6次）土庄町総合計画」の策定作業に取り組んでいます。その策定にあたり、現行の総合計画に沿った町政運営に対しての評価や地域を取り巻く環境に対する要望などをおうかがいし、次期計画の基礎資料として活用させていただくため、昨年8月に「住民意識調査」を実施しました。

その調査結果がまとまりましたので、お知らせいたします。

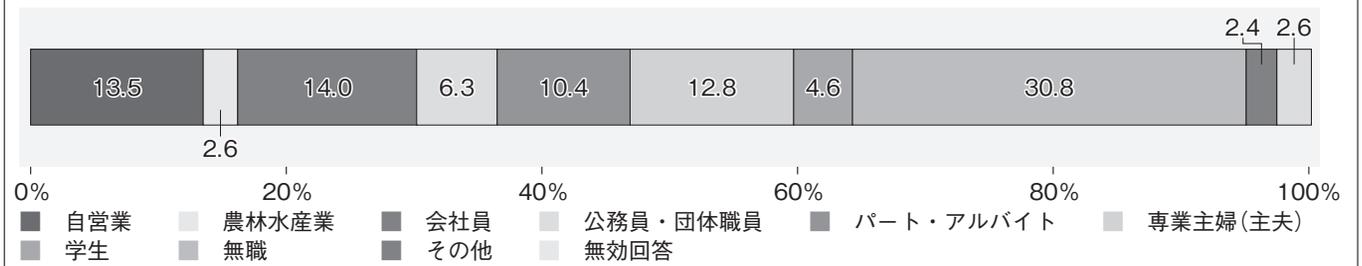
住民意識調査

- 【調査項目】 地域に対するお考え、現状と今後の取組み（満足度・重要度）、まちづくりの将来像など21項目
- 【調査対象】 16歳以上の住民 994人（無作為抽出）
- 【調査の時期】 平成23年8月
- 【調査の方法】 郵送による配布、回収
- 【回収率】 41.75%（回答数 415名）

○回答者の属性

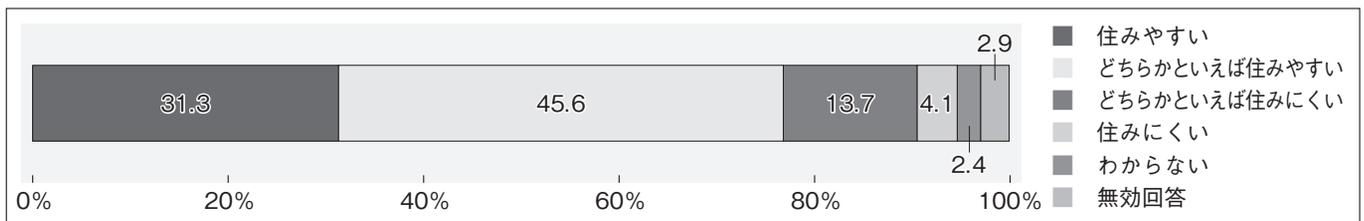


職業

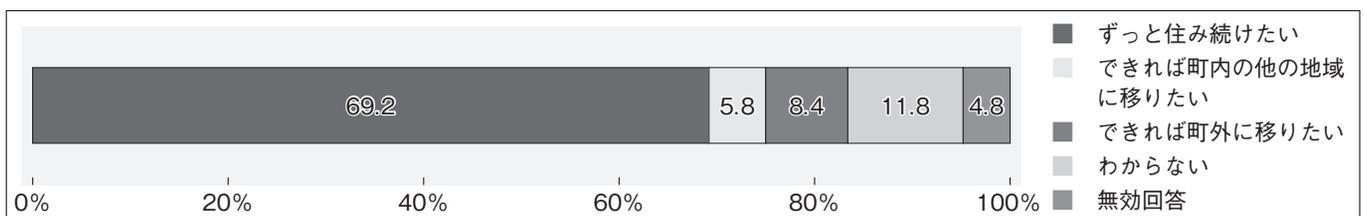


○居住の意向

土庄町の住みやすさについて、「住みやすい」「どちらかといえば住みやすい」と答えた人を合わせると76.9%が住み心地の良さを感じています。



さらに、これからも住み続けたいかの質問に、「ずっと住み続けたい」が69.2%と最も多く、10年前に比べると5.3ポイントの増加となり、定住意識は強くなっています。

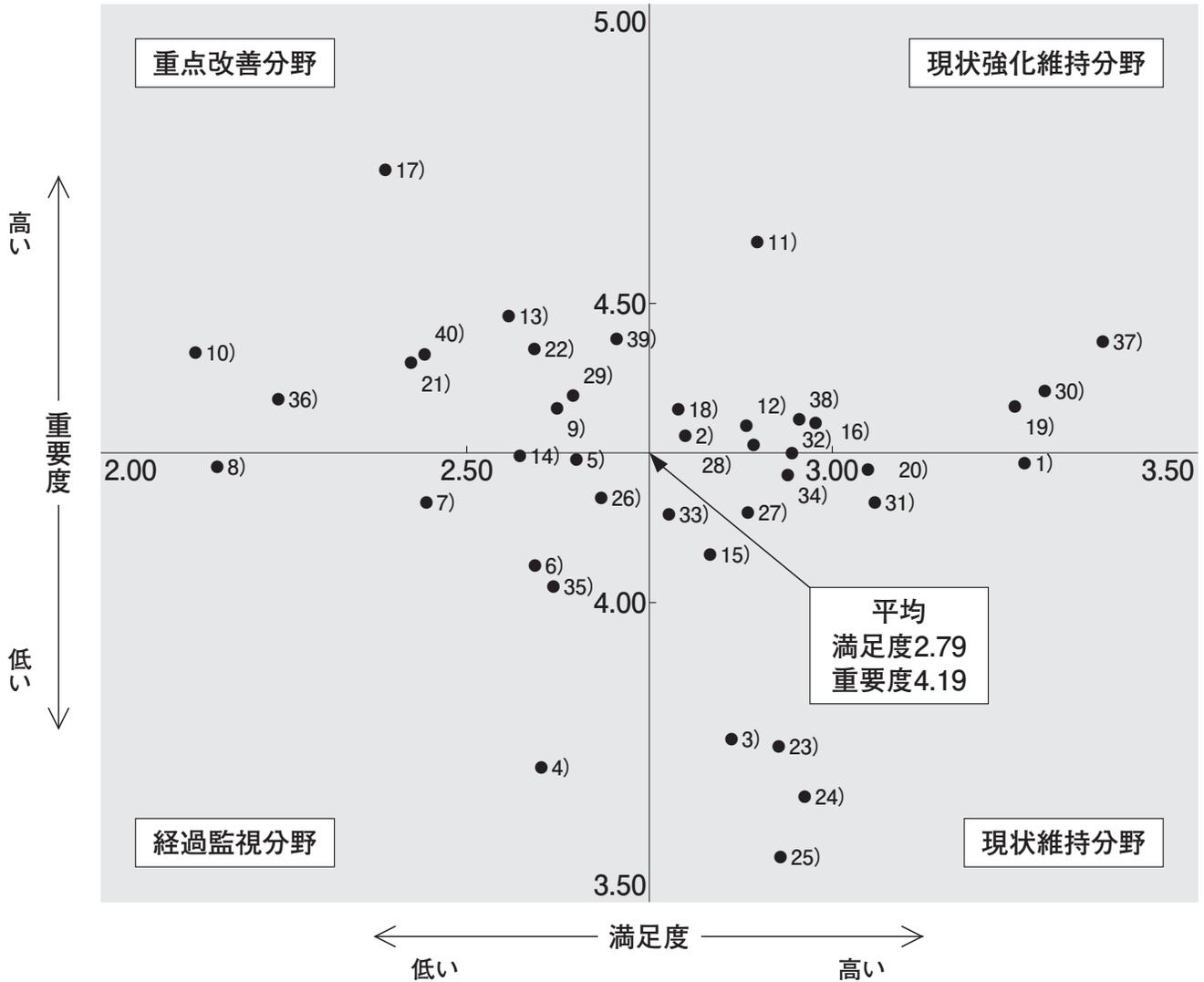


○まちの生活状態（生活像）に対する「満足度」と「重要度」

40項目の生活像に対する「満足度」と「重要度」について調査し、その度合いがどれくらいか、点数化（指数化）して分析を行いました。指数の数字が大きいほど、満足度、重要度、ともに「高い」ことを表わします。

質問項目	満足度 指数	重要度 指数
地域経営について		
1. 住民が協力して、地域の活動に取り組んでいる	3.21	4.18
2. 住民・事業者・行政が協働し、地域づくりに取り組んでいる	2.85	4.24
3. 高齢者が経験や知識、技術を活かして社会参加している	2.90	3.88
4. 住民団体（NPO法人等）が自立して、まちづくり活動を行っている	2.63	3.73
5. 行政事務の改善や効率化により、行政サービスが向上している	2.66	4.19
産業について		
6. 農林水産業に新たな付加価値をつけたり、地産地消の推進を図っている	2.61	4.03
7. 地域産業育成や起業化支援など商工業の振興を図っている	2.46	4.10
8. 企業の誘致や新産業の創生など、工業の振興を図っている	2.18	4.17
9. 観光地の魅力づくりやイベントの誘致など、観光振興を図っている	2.68	4.28
10. 雇用対策や勤労者福祉が充実している	2.13	4.42
生活・安全・人権について		
11. 消防（団）・救急医療体制などが充実し、安心して暮らせる	2.91	4.57
12. 交通安全対策が充実し、安心して生活できる	2.93	4.25
13. 自然災害防止対策が図られている	2.63	4.48
14. 情報化に対応した情報通信基盤の整備が図られている	2.57	4.19
15. 人権を認め合い、一人ひとりの立場を尊重して生活できる	2.85	4.02
健康・福祉・医療について		
16. 健康に過ごせるための取組みがなされている	2.99	4.24
17. 休日夜間を問わず、安心して医療が受けられる	2.54	4.58
18. 子育て、食育に関する支援により、安心して子育てができる	2.84	4.28
19. 健診・がん検診等により、健康度を知ることができる	3.20	4.28
20. 地域の中で助け合うことで安心して生活ができる	3.01	4.15
21. 高齢者や障がい者が生活しやすい住環境が整備されている	2.55	4.38
22. 高齢者の健康管理体制や医療・介護制度が充実している	2.67	4.39
教育・生涯学習について		
23. 史跡・文化財の保存整備が適切になされ、住民の財産として活用されている	2.95	3.81
24. 生涯学習や文化活動の機会が充実している	2.97	3.70
25. スポーツやレクリエーションに参加できる機会が充実している	2.96	3.61
26. 子どもたちにふるさとを思う心が育まれている	2.71	4.13
27. 特別支援を含めた行き届いた学校教育が受けられる	2.89	4.11
28. 地域や学校が協働して、心身両面から子どもを育てている	2.93	4.21
環境・自然について		
29. 住民一人ひとりに環境を守る意識がある	2.70	4.29
30. 住民と行政が協力し、ゴミ処理やリサイクル対策に取り組んでいる	3.24	4.30
31. 環境負荷を減らすために、節電等に努力している	3.03	4.10
32. 町内の豊かな自然や景観が守られている	2.96	4.19
33. 景観に配慮した美しいまち並みが形成されている	2.81	4.09
生活の基盤について		
34. 道路網が整備され、快適な住環境に暮らせる	2.95	4.15
35. 公園や緑地が整備され、自然とふれあい、余暇を楽しめる	2.65	4.01
36. 公共交通機関の整備により、移動に問題がない	2.24	4.33
37. 水資源の整備により、安全な水が飲める	3.33	4.37
38. 生活排水等の整備により、快適な住環境に暮らせる	2.98	4.25
39. 防災のための施設や情報、活動体制が充実し、安心して暮らせる	2.75	4.41
40. 高齢者や障がい者が生活しやすい住環境が整備されている	2.56	4.39
平均	2.79	4.19

〈満足度指数と重要度指数の散布図〉



散布図において、**重点改善分野**（重要度が高く、満足度が低い）における下記の施策に対して、力を入れていく必要があります。

【地域経営】 行政事務の効率化

【産業】 企業誘致・振興、観光振興、雇用対策

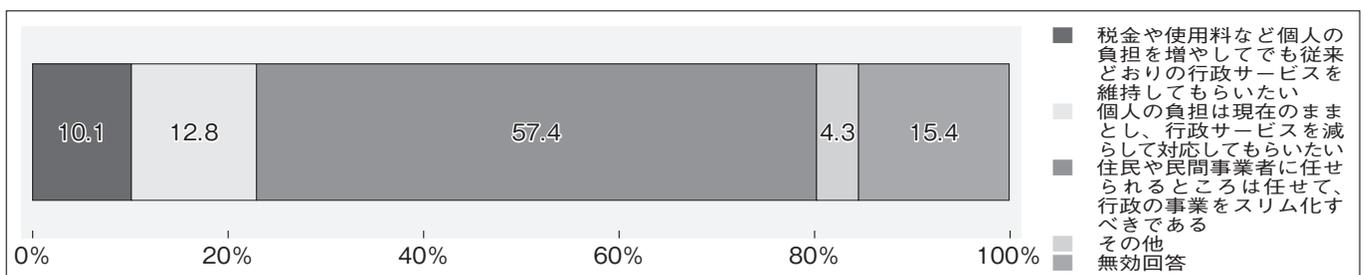
【生活・安全・人権】 自然災害防止対策、情報通信基盤の整備

【健康・福祉・医療】 安心な医療、高齢者等の住環境整備、介護制度等の充実

【生活の基盤】 公共交通機関の整備、防災施設・活動体制の充実

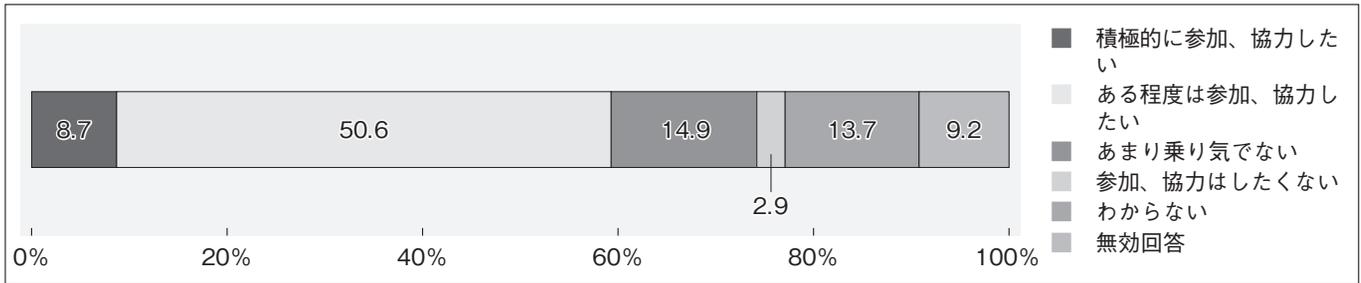
○住民と行政の役割

「住民や民間事業者任せられるところは任せて、行政の事業をスリム化すべきである」が57.4%と最も多くなっています。



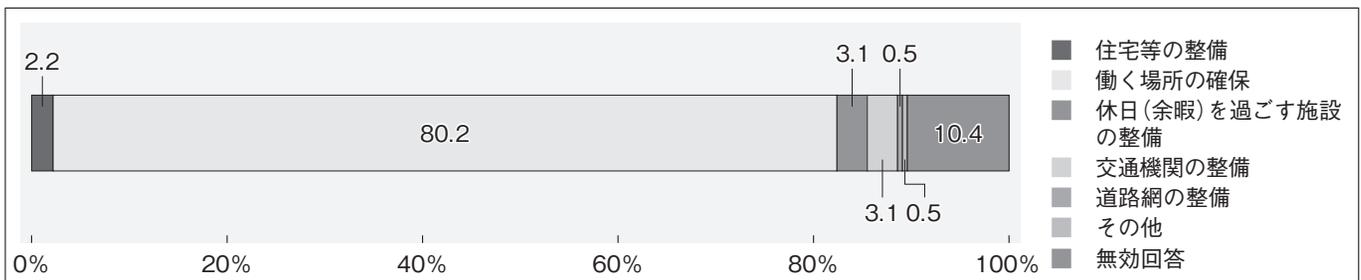
○まちづくりの取組み

まちづくりへの参加については、「ある程度は参加、協力したい」が50.6%、「積極的に参加したい」の8.7%となり、6割の住民がまちづくりへの参加意向をもっておられます。



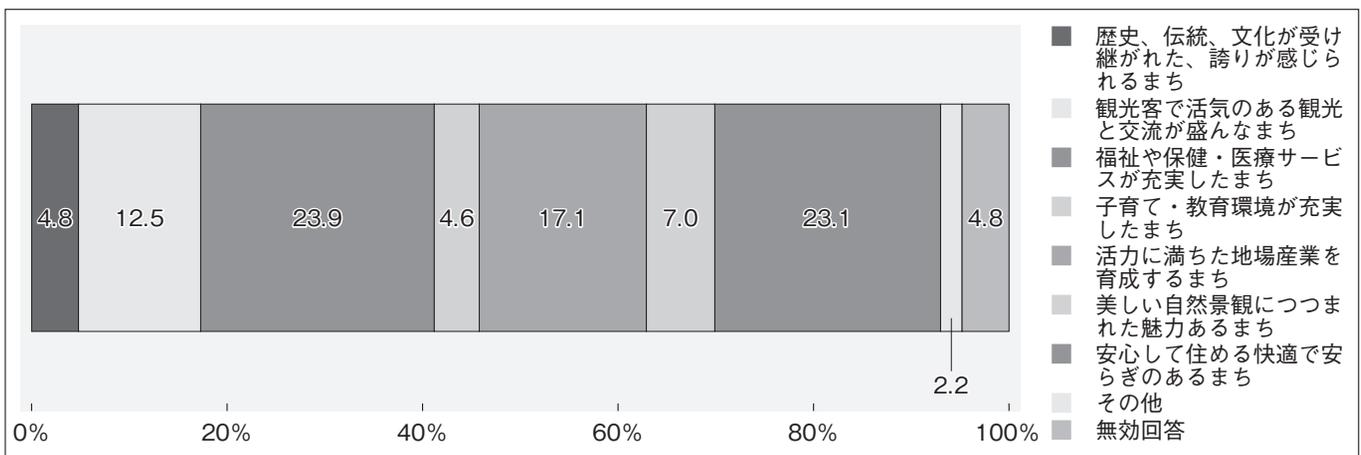
○若者定住

少子化が進む町において、若者が定住するために必要なことは、「働く場所の確保」が80.2%と群を抜いて多くなっておりま



○まちの将来像

将来のまちのイメージとしては、「福祉や保健・医療サービスが充実したまち」が23.9%ともっとも多く、次いで「安心して住める快適で安らぎのあるまち」23.1%、「活力に満ちた地場産業を育成するまち」17.1%と続いています。



○調査結果を総合して

世界規模での景気後退や少子高齢化、人口減少社会が進展し、わが町をはじめ地方の自主性・自立性が問われる地域主権時代の到来など、社会経済情勢はこれまでと大きく変貌を遂げております。

この度の住民意識調査では、土庄町に対し「住みやすい町」「住み続けたい町」の思いをもち、「行政の事務のスリム化」を望むとともに「まちづくりへの参加意欲」の高さがうかがわれました。

また、まちの将来像として「福祉、保健、医療サービスの充実したまち」「安心、快適なまち」「活力に満ちた地場産業を育成するまち」をもとめております。

皆さまからいただいた貴重なご意見は、今後の10年間のまちづくりのため次期総合計画に活用させていただきます。

最後になりましたが、調査のご協力に対しまして深く感謝いたします。

【問い合わせ先】 町役場企画課 ☎62-7014



就学援助制度のお知らせ

小・中学校就学援助制度

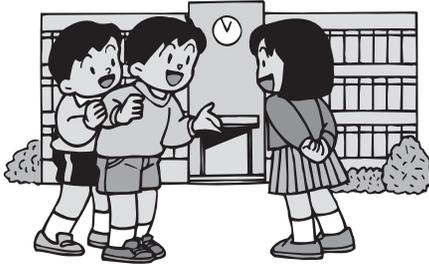
小・中学校に在学しているお子さんをお持ちの保護者を対象に、ひとり親家庭や経済的な理由で就学することが困難な場合、学用品費や給食費などを援助します。通学先の学校、または町教育委員会事務局にお申し出ください。

特別支援教育就学奨励費制度

町立小・中学校の特別支援学級に在籍しているお子さんをお持ちの保護者に、学用品費、給食費、通学費などを世帯の所得に応じて援助します。通学先の学校、または町教育委員会事務局にお申し出ください。

【問い合わせ先】

町教育委員会事務局 教育総務課
☎62-7012



マイスクール通信

vol.17

北浦小学校

『みんななかよし』

わたしたちの北浦小学校は、全校児童40名の小さな学校です。わたしたちの小学校には、いいところがたくさんあります。

1つ目は、全校生みんながなかよしだということです。北浦小には、1～6年生がいっしょに活動する「なかよし班」があります。6年生の班長が中心となり、みんなで楽しく協力して、いろいろな活動に取り組んでいます。

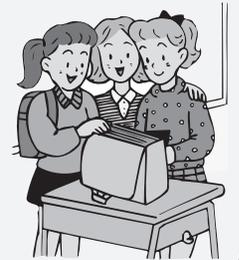
2つ目は、自然がたくさんあることです。周りを海や山に囲まれ、校庭には、美しいアメリカカエデの木があります。毎年夏には、全校生で「ヒラメの放流」をしています。魚が少しでも増えてほしいと願いを込めて放流しています。

3つ目は、地域の方との交流が盛んだということです。「交流のつどい」では、いっしょに昔遊びや絵手紙、ペタンクなどをしました。運動会や劇の鑑賞には、近くにある老人ホームのお年寄りを招待して、いっしょに楽しみました。

まだまだいいところはたくさんありますが、この北浦小学校がもっともっとよい学校になるように、全校生40人、力を合わせてがんばります。

北浦小学校

6年 岡上 理緒
藤原 麻衣



小豆消防署から

火災予防へのご協力をお願い

日に日に寒さが厳しくなるとともに空気が乾燥し、一段と火災が発生しやすい季節を迎えました。また、年始は慌ただしさから注意力が散漫になりがちで、ちょっとした不注意や油断が火災を引き起こす原因となります。皆さんの大切な尊い命や、財産などを火災から守るため、火災予防に努めましょう。



出火の原因



第1位
「放火・放火の疑い」
(13年連続)



第2位
「たばこ」



第3位
「コンロ」

「家の周りには燃えやすいものを置かない」、「寝たばこやたばこの投げ捨ては絶対にしない」、「調理中はコンロから離れない」など、ほんの少しの心がけから火災を防ぐことができます。家の中だけでなく、家の周りも含めて防火対策を万全にしましょう。

【問い合わせ先】小豆地区消防本部 予防課 ☎62-2220



平成24年経済センサスー活動調査を実施します

- 経済センサスー活動調査は、すべての企業・事業所を対象に、平成24年2月1日に実施します。
- 経済センサスー活動調査は、わが国における産業構造を包括的に明らかにすることを目的とする政府の重要な調査で、統計法に基づいた報告義務のある基幹統計調査です。
- 調査票にご記入いただいた内容は、統計作成の目的以外(税の資料など)に使用することは絶対にありません。
- 調査の趣旨・必要性をご理解いただき、ご回答をよろしくお願いいたします。



調査票は、平成24年1月末日までにお届けしますので、
2月1日以降に提出してください。

※支社などのない事業所などは、調査員が直接うかがい、調査票をお配りします。

経済センサスー活動調査については、キャンペーンサイトをご覧ください。

<http://www.stat.go.jp/data/e-census/campaign/index.htm>

経済センサス

検索

総務省・経済産業省・都道府県・市区町村

イノシシによる農作物被害対策のお知らせ

町内で、野生鳥獣による農作物への被害が拡大しています。そこで、最近、目撃情報や被害報告が多くなってきたイノシシへの効果的な対策方法をご紹介します。

1. まずは兵糧攻め ～エサを断つ～

収穫後の水稲の二番穂(ひこばえ)や収穫しない果樹、野菜の残りがすなどの生ゴミの放置は、イノシシが出没する原因になります。また、農地や家庭菜園はイノシシが侵入できないように、トタンなどを使って向こうが見えない、地面とのすき間をあけない柵で周囲を囲いましょう。

2. 緩衝地帯をつくる ～山際や休耕地の雑草や雑木を伐採する～

イノシシは身を隠せるやぶが大好きです。安全だと分かると人家に近くても平気でそこに居つきます。特に耕作放棄地の葛(くず)やススキの草むらは要注意です。まずは集落周辺の雑草を刈り取り、見通しを良くして、イノシシを山に追い上げましょう。

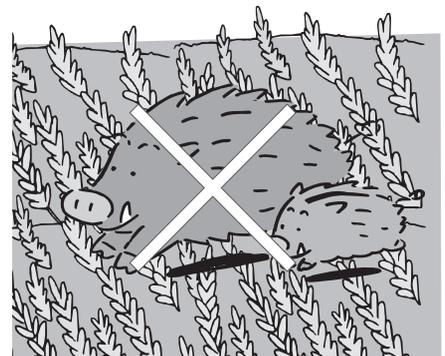
3. 被害を発生させているイノシシを捕獲する

人里付近に出没し、被害を発生させたイノシシは捕獲する必要があります。町では猟友会の協力を得て、有害鳥獣捕獲活動を実施しています。

この3つの対策を積み重ねることにより、はじめて効果的な被害対策を実施することができます。

※イノシシを目撃された方、農作物被害にあわれた方は、ご連絡ください。

【問い合わせ先】 町役場農林水産課 ☎62-7007





指定校（園）などを変更できる基準

事 由		許 可 基 準
1	家庭に関する理由	保護者の就労状況などにより、下校後の保護に欠ける状態にあり、希望校の近くに保護先が確保されている場合
		両親の離婚などで、本人の精神面に多大な負担を与える事情があり、教育環境面に配慮を要する場合
2	転居に関する理由	転居により精神面(友人関係など)に負担を与える可能性がある場合
		住宅取得などにより転居は確定しているが、書類上の住所異動(資金借入など)であるため、在籍校への通学を希望する場合
		住宅取得などにより転居は確定しているので、あらかじめ転居予定先の指定校へ通学を希望する場合
3	部活動や学校独自の活動に関する理由	希望する部活動や学校独自の活動などが指定校にない場合
4	地理的理由	希望校が指定校より近く、利便性や安全性の面から変更が妥当であると認められる場合
5	心身的理由	心身の障がいなどの理由により指定校の就学が困難な場合
6	教育的な配慮	いじめや不登校などにより、指定校以外の学校に就学を希望する場合
7	その他	その他教育委員会が特段の配慮が必要であると認めた場合

通学する学校を変更するには

児童生徒の通学する学校は、教育委員会の規則により住所地の学校と定められております。しかし、次に掲げる特別な事情により、やむを得ず通学校を変更したい場合は、「指定校・通学区変更申立書」(町教育委員会事務局にあります)を提出してください。
土庄町教育委員会で審査の上、結果をお知らせいたします。
また、幼稚園児の通学区域についても前述同様の変更申し立てができます。

3【問い合わせ先】

町教育委員会事務局
教育総務課

☎62-7012



準要保護児童生徒就学援助の
制度改正のお知らせ

土庄町では、経済的理由によって就学困難と認められる児童生徒の保護者に対し、就学援助として補助金の交付を行う要保護・準要保護児童生徒就学援助費補助金(給食費、学用品費、修学旅行費などへの援助)の制度がありますが、この制度について平成24年4月1日をもって制度改正を行うこととなりました。
改正点は、次のとおりです。

準要保護の要件につき

現制度
母子家庭であれば、一律に準要保護を認定し、補助金を支給

新制度

母子家庭であって、児童扶養手当の受給者であれば準要保護を認定



このように、児童扶養手当の受給資格を準要保護認定の要件とした理由は、「準要保護とは生活保護世帯に準ずる」が本来の趣旨であることから、所得制限などで児童扶養手当が受給されてない保護者に対しては、補助金の支給を制限することといたしました。

この制度は、香川県内すべてで取り入れられているほか、国の取り扱いの基準となっておりことから、土庄町においても来年度より実施し、不公平感を是正することといたしました。

【問い合わせ先】

町教育委員会事務局
教育総務課

☎62-7012



国民年金

源泉徴収票が送付されます

厚生年金・国民年金の「老齢年金」など老齢(退職)を支給事由とする公的年金は、税法上「雑所得」として所得税の課税対象になります。

このうち「老齢年金」の額が108万円以上(65歳以上の方は158万円以上)の方については、所得税を源泉徴収することになっていきます。

【問い合わせ先】

高松東年金事務所
 087-861-3867
 町役場福祉課
 62-7002

平成23年1月～12月中旬に「老齢年金」を受け取られている方には日本年金機構より源泉徴収票が平成24年1月下旬に送付されます。

源泉徴収票は、税務署で年金以外に給与収入があり確定申告をするときや、源泉徴収の還付を受けられるときに添付する必要があります。

なお、「障害年金」や「遺族年金」については非課税ですので、源泉徴収票の送付はありません。

源泉徴収票を紛失された場合
 再交付することができま
 すので、ねんきんダイヤル
 (0570-05-1165)へお申し出ください。

国民年金保険料の納付は便利・安心・確実な口座振替で

国民年金保険料の納め忘れはありませんか？

「忙しくて…」、「つい、うっかり…」といった理由で保険料の納め忘れがあると、将来受け取る老齢基礎年金額が減額されたり、受けられなくなったりします。また、万が一のときの障害基礎年金や遺族基礎年金が受けられなくなる場合があります。

そこで、国民年金保険料

の納付には、便利で安心、確実な口座振替をお勧めします。

口座振替は、全国の銀行・郵便局・農協・漁協・信用金庫・信用組合・労働金庫で利用できます。

前納(前払い)すると
 お得です！
 国民年金保険料を前払いすると割引があります。これは「前納」という制度で、現金納付やクレジットカード

下納付による「前納」と口座振替による「前納」があります。

口座振替で「前納」されると現金納付やクレジットカード下納付による「前納」よりも割引額が多くお得です。

口座振替をご希望の方は、年金手帳、通帳、金融機関届出印をご持参の上、町役場福祉課にお申し出ください。

糖尿病教室

とき／2月16日(木) 14時～15時
 ところ／土庄中央病院 4階食堂
 対象者／糖尿病に関心のある方
 参加料／無料
 内容／第10回
 『運動療法とフットケア
 (足の手入れ)』
 担当／理学療法士、看護師
 問い合わせ先／土庄中央病院 薬局
 62-1211
 (平日8時30分～17時15分)



男性料理教室

『男子厨房に入るべし！』
 古い概念は捨てて、料理を通して家族で協力していききたいですね。ぜひ、料理教室にご参加ください。
 とき／1月29日(日) 10時～13時
 ところ／働く婦人の家 2階調理室
 内容／手打ちそば講座
 講師／三木孝男さん
 対象者／土庄町在住の男性
 募集人員／16名
 ※定員になり次第締め切ります。
 参加料／500円
 準備物／エプロン、筆記用具
 主催／土庄町男女共同参画推進委員会
 申込・問い合わせ先／
 町役場人権対策課 62-7015





まちのわだい

Town

Topics

12/4 第52回小豆島駅伝競走大会

第52回小豆島駅伝競走大会が開催されました。過去最多の42チームが出場し、各地区を代表する学生から一般、ふるさと選手たちが土庄から坂手までの8区間18.85キロを走り抜きました。

また、功労賞として、土庄町からは4名の選手が表彰されました。



町内の功労賞受賞者

- 25回出場 佐伯 知巳さん
- 20回出場 長谷川恵淳さん
- 山田 昭広さん
- 10回出場 木下 保司さん

総合順位

優勝	安田 A
準優勝	池田 A
3位	苗羽 A
4位	草壁 A
5位	坂手 A
6位	刈崎 A
7位	土庄 A
8位	四海 A
9位	大鐸 A
10位	池田 B

Town Topics

12/1 小学校に堆肥作製用メッシュバッグの寄贈

日本ブレード㈱から町内小学校5校に、堆肥作製用メッシュバッグ5基が寄贈されました。このバッグは、落ち葉や枯れ草を詰めて水を入れておくと、約半年から1年で堆肥ができるバッグです。今回の寄贈は、社会奉仕活動の一環としてゴミの減量・資源化を学ぶ教材として使ってもらうためのものです。



Town Topics

12/15 迷路のまち「灯りロード」開催

迷路のまちで、「灯りロード」が行われました。池本芳栄堂前から西光寺にかけて、土庄高等学校定時制生徒および地域の住民が協力して手作りのキャンドルを並べました。

キャンドルに火が灯ると、辺りは幻想的な雰囲気にもまれ、訪れた人たちを和やかな気持ちにさせてくれました。



■身近な出来事や話題など、皆さまからの情報をおまちしています。

町役場企画課 ☎62-7014

やすらぎプラザ ガイド

やすらぎプラザ ☎ 62-1234

地域包括支援センターだより

でぶしょう
出無精？それとも閉じこもり？

新年が明けましたが、皆さんいかがお過ごしでしょうか。まだまだ寒い冬が続きますが、元気にこの冬を乗り越えたいものです。

寒い時期は、どうしても外に出かけることや体を動かすことがおっくうになりがちです。体を動かさず、刺激のない生活が続くと、寝たきりや認知症をまねきやすくなってしまいます。寒い冬だからこそ、体のためにいいことをやってみましょう。

【暮らしの中のポイント】

- 地域の活動や催しに参加しよう。
- 趣味のグループ活動、同好会で人との交流をもとう。
- あいた時間にちょっと体を動かしてみよう。



地域包括支援センターでは、65歳以上の方を対象に、「転倒予防教室」を開催しています。参加を希望される方は、地域包括支援センターまでお申し込みください。

また、体操や介護予防のビデオ、DVDを無料で貸し出ししていますので、ぜひお気軽にやすらぎプラザへお立ち寄りください。

【問い合わせ先】

地域包括支援センター（やすらぎプラザ内）

☎ 62-1234

（平日 8時30分～17時15分）

1月の 保健だより

▶保健センター

ヘルシー講座のご案内

健診などで「太り気味」、「中性脂肪や血糖値が高め」、「血圧が高め」と言われ、頭ではわかっているが自己流ではなかなか減量や健康管理は難しいものです。

栄養士が身近な食材を使って、男性でも作れる『簡単』、『美味しい』、『ヘルシー』メニューを伝授する講座を開催します！

一緒に楽しく学んでみませんか。

ご夫婦、お友達同士のご参加も大歓迎です。

と き / 1月24日(火) } 各回とも
2月28日(火) } 9時30分～13時
3月9日(金)

※都合のよい日のみの参加も可能です。

ところ / やすらぎプラザ 3階 調理室

内 容 / ①調理実習
②栄養士による栄養ミニ講話
③血圧、体脂肪測定

対象者 / 40歳～74歳の方

定 員 / 20名程度（先着順）

料 金 / 300円（材料費）

準備物 / エプロン、三角巾、タオル、健康手帳（持っている方）

申込方法 / 各回1週間前までに、保健センターへご連絡ください。

申込・問い合わせ先 / 保健センター ☎ 62-1234



保健師の

チロツト一言

配偶者からの暴力で悩んでいますか？

暴力には、身体的暴力に限らず、精神的暴力、性的暴力も含まれます。親密な関係にあっても暴力は決して許されません。配偶者からの暴力は犯罪行為ともなる重大な人権侵害です。ひとりで悩まず、ご相談ください。

相談窓口

（年末年始・祝日を除く）

○土庄町子ども女性相談電話（やすらぎプラザ内）☎ 61-1234

○町役場人権対策課☎ 62-7015

※平日 8時30分～17時15分

○小豆総合事務所 家庭児童相談室☎ 62-1373

※平日 8時30分～17時

○配偶者暴力相談支援センター（香川県子ども女性相談センター内）☎ 087-835-3211

※月～土 9時～21時



図書館コーナー

☎62-0273

開館時間 午前9時～午後6時
(水曜日は午後7時まで)
休館日 毎週月曜日、1月10日(火)、
31日(火)



催しもの

- **おりがみ教室**
1月14日(土) 10時 おにのます
- **映画会**
1月15日(日) 14時 花のあと
- **古文書を読む会**
1月17日(火)、24日(火)、2月7日(火)
9時30分
- **英語教室**
1月18日(水)・2月1日(水) 10時
物語を原書で読もう
- **みんなであそぼっ!**
1月21日(土) 10時
きらきらスノードーム
- **松井良さん朗読会**
1月22日(日) 14時 今昔物語
- **読書会**
1月28日(土) 10時 おすすめの1冊
- **おはなし会**
2月4日(土) 10時30分
- **絵画展**
1月12日(木)まで 土庄町絵画同好会
- **干支(辰年)の本展**
1月29日(日)まで 十二支・辰の本
- **お菓子作りの本展**
2月1日(水)～28日(火)
ケーキ・クッキー・和菓子



新しい本

書名	著者
ヒア・カムズ・ザ・サン	有川 浩
不整脈・心臓病の治療と暮らし方	伊東 春樹
行ってみたい!と思わせる「集客まちづくり」の技術	大下 茂
てのひらの父	大沼 紀子
フィンランドで見つけた「学びのデザイン」	大橋 香奈
なつかしの小学校図鑑	奥成 達文
スティーブ・ジョブズ驚異のイノベーション	カーミン・ガロ
真 友	鏑木 蓮
日本の島で驚いた	カベルナリア 吉田
小説を、映画を、鉄道が走る	川本 三郎
高峰秀子の捨てられない荷物	斎藤 明美
おれたちの青空	佐川 光晴
夢をかなえる	澤 穂希
ポーカー・フェース	沢木耕太郎
誇りと復讐(上・下)	ジェフリー・アーチャー
007白紙委任状	ジェフリー・ディーヴァー
黄昏に佇む君は	篠田真由美
精 姫 様 一 条	杉本 章子
人生の収穫	曾野 綾子
生きてるだけでなんくるないさ	玉元 栄作
長生きできる街づくり	千葉大学予防医学センター
にっぽん全国楽しい船旅(2011-2012)	中脇 浩
絶望名人カフカの人生論	フランツ・カフカ
日本の論点 2012	文藝春秋編
蛍の航跡 軍医たちの黙示録	帚木 蓬生
コンニャク屋漂流記	星野 博美
笑 う 子 規	正岡 子規
朝夕15分死ぬまで寝たきりにならない体をつくる!	宮田 重樹
放 蕩 記	村山 由佳
すぐに役立つ最新版医療保険と公的年金のしくみと手続き	森本 幸人

12/3 人権フェスタ 2011 が開催されました

「じぶんが好き なかまが好き ふるさどが好き」をテーマに、土庄町人権フェスタ2011がフレトピアホールで開催されました。

土庄高等学校樽太鼓クラブによる演奏や、坂田かおりさんによる講演「いのち輝いて生きる」のほか、町内園児、小学生、中学生による作文や人権劇の発表がありました。会場には、人権啓発の作品やパネルも展示されました。



土庄小学校児童による人権劇の様子▷

1月の行事予定 1月10日～2月9日

◆ 主な行事 ◆

1月15日 ○土庄町幼稚園PTA連絡協議会
親子ふれあいまつり
フレトピアホール 9:30
29日 ○土庄町婦人会運動会
フレトピアホール 9:30
○男性料理教室
働く婦人の家 10:00

◆ 子育て支援センター ◆

1月11日 ○ベビーマッサージ
(要予約) 13:30
17日 ○作って遊ぼう
「折り紙のこま」 10:30
19日 ○愛の園保育所園庭開放日
10:00
24日 ○誕生日・お楽しみ会
(要予約) 10:30
27日 ○助産師の「ほっと相談室」
14:00
2月7日 ○ピョ〜んと遊ぼうタイム
10:30
毎週水曜日 ○絵本の読み聞かせ会
(図書館職員) 10:30
※毎月第3土曜日(今月は、1月21日)
も利用できます。

毎月19日は、「かがわ食育の日」
毎日朝ごはんを
家族そろって
食べましょう！



◆ やすらぎプラザ ◆

1月11日・18日・25日・2月1日・8日
○いきいきヘルス教室 13:15
16日 ○一般健康相談 9:30
○こころの相談室(要予約)
13:00
17日 ○乳児健康診査
(H23年4月生まれ) 13:00
(H23年9月生まれ) 13:15
19日 ○3歳児健康診査
(H20年7月～9月生まれ)
13:00
24日 ○ヘルシー講座(要予約)
9:30
26日 ○2歳児歯科健診
(H21年10月～12月生まれ)
13:00
○歯みがき教室
(H21年7月～9月生まれ)
13:30
27日 ○すこやかルーム
(H23年11月生まれ) 13:15
30日 ○胃がん・大腸がん検診
(要予約) 8:30
2月9日 ○成人歯科検診(要予約)
13:00

今月の納税

町民税・県民税……第4期分
国民健康保険税……第4期分
納期限 1月31日(火)

納付には便利で確実な
口座振替をご利用ください！

◆ 公民館 ◆

1月21日・22日
○北浦地区文化展
北浦公民館 9:00
22日 ○土庄町民ソフトバレーボール
大会
フレトピアホール 9:00
24日 ○料理教室「韓国料理」
戸形公民館 13:00
27日 ○淵崎老人大学
「生き生き健康体操」
淵崎公民館 13:30
28日 ○チャレンジ教室
「万華鏡作り」
中央公民館 9:30
2月1日 ○土庄地区ソフトバレーボール大会
フレトピアホール 18:45
4日 ○淵崎地区三世交流イベント
「第6回淵崎ふれあいまつり」
中央公民館 9:00

◆ 相談案内 ◆

○行政相談 1月12日(休)
町役場町民相談室 13:30～16:00
2月9日(休)
大鐸公民館 13:30～16:00
○心配ごと相談および交通事故相談
1月17日(火)
総合福祉会館 13:00～15:00
2月7日(火)
総合福祉会館 13:00～15:00
○年金相談 2月1日(休)
(毎月第1水曜日)
中央公民館 10:00～15:00



3万4000人の キャンドルナイトinふるさと村

平成24年1月29日(日)

開催時間 17:00～19:00

開催場所 ふるさと村内イベント広場

今回は日曜日に開催します！
皆様のご来場お待ちしております♪♪

主催：3万4000人のキャンドルナイトin小豆島実行委員会
後援：土庄町、小豆島町

*お車でお越しの方はふるさと村内多目的グラウンドを駐車場としてご利用下さい。

第3回淵崎おんばた ふる里コンサート

ヴァイオリン&ギターによるジョイント
コンサートを開催します。

皆さま、ぜひお越しください。

☆とき / 2月11日(土)

16時30分～18時30分

☆ところ / 淵崎おんばた会館

☆演奏 / ヴァイオリン 中村 公一
ギター 濱中 将一郎

☆入場料 / 500円

☆問い合わせ先 /

淵崎村里づくり推進協議会

葛西 ☎62-0157、西崎 ☎62-0159



こころの健康講座

「社会不安障害～不安とうまく付き合っていくために～」

- ▷とき／1月19日(木)
13時50分～15時20分
- ▷ところ／小豆総合事務所
東館2階会議室
- ▷講師／ほそかわクリニック
細川二郎院長
- ▷対象者／
社会不安障害に関心のある方、不安障害で治療中の方・家族
- ▷受講料／無料
- ▷申込期限／1月13日(金)まで
- ▷申込・問い合わせ先／小豆総合事務所 保健福祉課 ☎62-1373

生活福祉資金貸付相談会

生活福祉資金は、低所得者、障害者世帯、高齢者世帯を対象に、自立支援を目的として、更生資金、福祉資金、修学資金、療養・介護資金、緊急小口資金、離職者支援資金など必要な資金を貸付する制度です。

- ▷とき／1月24日(火) 10時～15時
- ▷ところ／総合福祉会館
- ▷問い合わせ先／土庄町社会福祉協議会 ☎62-2700

スポーツ

第13回土庄町民ソフトバレーボール大会

- ▷とき／1月22日(日) 9時～
- ▷ところ／フレトピアホール
- ▷参加資格／町内に在住もしくは、勤務する方。大会運営全般に協力できるチームであること。
- ▷参加料／1チーム200円(保険料)
- ▷部門／一般の部・女性の部

- ▷申込期限／1月13日(金)17時
- ▷申込・問い合わせ先／
町教育委員会事務局生涯学習課
☎62-7013

お知らせ

平成23年度オリーブ園地品評会表彰式および冬期栽培管理講習会のご案内

- ▷とき／2月8日(水)
13時30分～15時30分
- ▷ところ／イマージュセンター
(小豆島町農村環境改善センター)
2階多目的ホールおよび現地ほ場
- ▷内容／
・23年度オリーブ園地品評会表彰
・栽培管理のポイントについての講習
・剪定(せんてい)講習
- ▷対象者／小豆地域でオリーブを栽培されている方
- ▷問い合わせ先／小豆島オリーブ振興協議会事務局(香川県小豆農業改良普及センター) ☎75-0145
町役場農林水産課 ☎62-7007

**全国一斉！法務局休日相談所
(高松法務局)**

登記、戸籍・国籍、供託、人権などの困りごとに関する休日無料相談所を開設します。秘密は厳守いたしますので、お気軽にお越しください。

- ▷とき／2月12日(日) 10時～15時
- ▷ところ／フレトピアホール
- ▷相談担当者／高松法務局職員、司法書士、土地家屋調査士、人権擁護委員
- ▷問い合わせ先／高松法務局民事行政調査官室 ☎087-821-6342

公営住宅入居者募集

- ▷入居資格／
①土庄町内に居住している方もしくは勤務場所を土庄町内に有する方で、同居親族、(单身者には別途要件あり)世帯の収入が所定の基準に該当している方
②住宅を必要としている方(住宅に困窮している方)
③町税などの滞納がない方
④暴力団員でない方
- ▷申込書類／
①申込書(用紙は町役場建設課にあります)
②住民票謄本(世帯全員のもの)
③所得証明書および完納証明書
- ▷申込期限／1月17日(火)17時まで
- ▷抽選日／1月23日(月)9時～
- ▷入居予定日／2月1日(水)
- ▷申込・問い合わせ先／
町役場建設課 ☎62-7006

場 所	土庄町甲5165番地120 大木戸住宅T-3 303号
戸 数	1 戸
面 積	65.51㎡
規 格	中層耐火構造3階建
家 賃	17,200円～ (所得によって異なります) ※家賃とは別に浄化槽管理費が必要です。

風邪予防のポイント

- ①手洗い、うがい
- ②マスクの着用
(咳エチケットを守ろう!)
- ③十分な栄養と休養をとる
- ④人ごみを避ける
- ⑤室内の換気と湿度に注意

広
告



あけましておめでとうございます。

さて、当社は今年で設立50周年を迎えることとなりました。
この間、幾多の困難を克服しつつ今日の業績まで伸展し、いささかなりとも環境保全に貢献出来たことは偏に町民皆さまのご支援の賜と深く感謝申し上げます。

今後も未来の子供たちにきれいな水を残せるよう一生懸命努めますので、ご支援賜りますようお願い申し上げます。

●浄化槽の総合コンサルタント

有限会社 小豆島清掃社

〒761-4101 小豆郡土庄町乙1084-7
TEL: 62-0877 FAX: 62-0860
E-mail: info@s-seisou.co.jp
URL: http://www.s-seisou.co.jp/

小豆島 浄化槽

検索



案内板

Information

土庄町職員募集

土庄中央病院では、

- 看護師 (45歳以下の方)
- 薬剤師 (40歳以下の方)
- 調理員 (60歳以下の方)
- 看護師(臨時職員) (60歳以下の方)
- 看護助手(臨時職員) (60歳以下の方)

を募集しています！

詳しくは、お問い合わせください。

【問い合わせ先】 土庄中央病院 ☎62-1211

区分	渕崎児童館管理業務 (臨時職員)	土庄中央学校給食センター (パート調理員)	豊島学校給食センター (臨時調理員)
募集人員	1名	2名	1名
応募資格 (日本国籍を有し、地方 公務員法第16条に該当し ないこと)	①60歳未満の方 ②町内に在住している方 ③高校卒業以上の方 (見込み含む)	①60歳未満の方	①60歳未満の方
申込書類 (郵送可)	①臨時職員採用試験申込書 (役場所定のもの)		
申込期間	1月10日(火)から31日(火)までの 平日午前9時から午後5時まで (郵送の場合は期間内必着)	1月5日(木)から31日(火)までの平日午前9時から 午後5時まで(郵送の場合は期間内必着)	
試験日時・場所	別途通知		
採用予定年月日	平成24年4月1日	平成24年4月8日	平成24年4月1日
申込・問い合わせ先	町役場企画課 ☎62-7014		

教室・相談

身体障害者巡回相談

香川県障害福祉相談所による身体障害者巡回相談が行われます。予約制となっておりますので、相談を希望される方は事前にお申し込みください。

- ▷とき / 1月24日(火)
14時40分～15時40分
- ▷ところ / 内海保健センター
(小豆島町草壁本町438番地3)
- ▷対象者 / 身体障害者手帳所持者
- ▷相談内容 /
補装具の交付・修理に関すること
- ▷相談(診療)科目 /
肢体不自由(整形外科)、聴覚音声言語(耳鼻咽喉科)
- ▷申込期限 / 1月13日(金)まで
- ▷申込・問い合わせ先 /
町役場福祉課 ☎62-7002

区分	土庄町総合会館管理人 (臨時職員)	土庄町放課後子ども教室 コーディネーター (臨時職員)
募集人員	1名	1名
応募資格 (日本国籍を有し、地方 公務員法第16条に該当しないこと)	①60歳未満の方	①60歳未満の方 ②教員免許または保育士もしくは 社会福祉士の資格を有する方
申込書類 (郵送可)	①臨時職員採用試験申込書 (役場所定のもの)	①臨時職員採用試験申込書 (役場所定のもの) ②資格証明書の写し
申込期間	1月5日(木)から27日(金)までの 平日午前9時から午後5時まで (郵送の場合は期間内必着)	
試験日時・場所	別途通知	
採用予定年月日	平成24年4月1日	
申込・問い合わせ先	町教育委員会事務局 生涯学習課 ☎62-7013	





賀正 表紙の紹介

上手に門松が作れたよ



今年の干支「辰」の年男、年女の瀨崎小学校5年生39名と瀨崎老人大学有志による「門松づくり」が行われました。この門松づくりは約10年前から続いています。

児童たちは、老人大学の方に教えてもらいながら、縁起物の松竹梅や南天、葉ボタンを飾りました。

みんなで協力して完成した立派な門松は、正門前と児童玄関に飾られています。

人の動き

11月21日～
12月20日受付（敬称略）

◎掲載を辞退される方は届出窓口でお申し出ください

★赤ちゃん誕生 おめでとうございます

出生児	届出人	地区
田原 海 ^{みなみ} 風 ^{なづな}	徹	吉ヶ浦
三木 麗 ^{れい} 奈 ^な	雅浩	鹿島
来 陽 ^{ひな} 向 ^{たけ}	勝正	鹿島
中村 早 ^{はや} 希 ^{のぞみ}	達也	小瀬
白句 唯 ^{ゆい} 愛 ^{あい}	圭正	淵崎西
原田 彩 ^{あや} 佑 ^{ゆう}	慎輔	淵崎西
佐々木 完 ^{かん}	和也	赤穂屋
今井 章 ^{あきら} 仁 ^に	雄生	北山
中村 凛 ^{りん} 盛 ^{せい}	壮吾	見目
木下 隆 ^{りゅう} 盛 ^{せい}	和樹	田井

♡ご結婚 おめでとうございます。おしあわせに

氏名 夫	妻	地区
伊丹 崇	・ 亜紀	笠滝
臼井 智秀	・ 真弓	琴塚
榎木 賢二	・ 有香	田井

●おくやみ ごめいふくをお祈りします

氏名	年齢	届出人	地区
三木 豊	(85)	千恵子	大木戸
遠藤 大	(93)	一栄	港新町
中谷 誠吾	(55)	綾子	淵崎西
福長 キヨエ	(91)	庄野 邦夫	赤穂屋
土岐 昌平	(86)	泰由	赤穂屋
中塚 博美	(87)	秀博	小海
森 新一郎	(72)	慶二郎	屋形崎
木場 ハナエ	(83)	勇樹	馬越
片島 勝美	(77)	淳一	伊喜末
島本 七五三男	(88)	一則	沖島
長坂 三治	(80)	佐智恵	家浦岡
山口 良子	(86)	孝空	唐櫃浜
西田 忍み子	(85)	広高	琴塚
玉川 晃	(89)	元清	上野
山下 容子	(69)	博計	小部
西村 ミチ	(97)	弘樹	小部

町の人口	区分	12月1日	前月比	前年比	11月の動き
人口	人口	14,824	△ 17	△224	出生 10
男	男	6,886	△ 1	△ 69	死亡 17
女	女	7,938	△ 16	△155	転入 22
世帯数	世帯数	6,231	△ 14	△319	転出 32

島の人口	12月1日	小豆郡	土庄町	小豆島町
人口	人口	30,744	14,824	15,920
男	男	14,357	6,886	7,471
女	女	16,387	7,938	8,449
世帯数	世帯数	12,923	6,231	6,692

※今月号より平成22年国勢調査確定値に基づく人口・世帯数に訂正し掲載しています。

小豆島消防署 119	町内の救急・火災概況（11月分）	
救急	火災	
出動件数 43件	出火件数 1件	
搬送人員 39人	焼損面積 63㎡	

町内の交通事故	区分	11月	1月からの累計
発生件数	発生件数	7件	59件
死亡者数	死亡者数	0人	0人
負傷者数	負傷者数	7人	75人

くらしのダイヤル ご用の際は直通ダイヤルへ

総務課 ☎62-7000	商工観光課 ☎62-7004	健康増進課 ☎62-1234	豊島公民館 ☎68-2050
企画課 ☎62-7014	出納室 ☎62-7005	(やすらぎプラザ)	大部公民館 ☎67-2050
少子化対策室	建設課 ☎62-7006	教育委員会事務局	戸形公民館 ☎62-0108
税務課 ☎62-7001	農林水産課 ☎62-7007	教育総務課 ☎62-7012	瀨崎公民館 ☎62-5990
債権管理室 ☎62-7001	地籍調査室 ☎62-7008	生涯学習課 ☎62-7013	土庄中央病院 ☎62-1211
福祉課 ☎62-7002	水道課 ☎62-7009	中央公民館 ☎62-0238	中央図書館 ☎62-0273
住民環境課 ☎62-7003	人権対策課 ☎62-7015	大鐸公民館 ☎62-0704	子育て支援センター ☎62-5990
戸籍・住民票 ☎62-7003	議会事務局 ☎62-7011	北浦公民館 ☎65-2050	総合福祉会館 ☎62-2700
衛生・環境 ☎62-7010		四海公民館 ☎64-5050	フレトピアホール ☎62-7077



環境にやさしい路線バスを利用しましょう！

